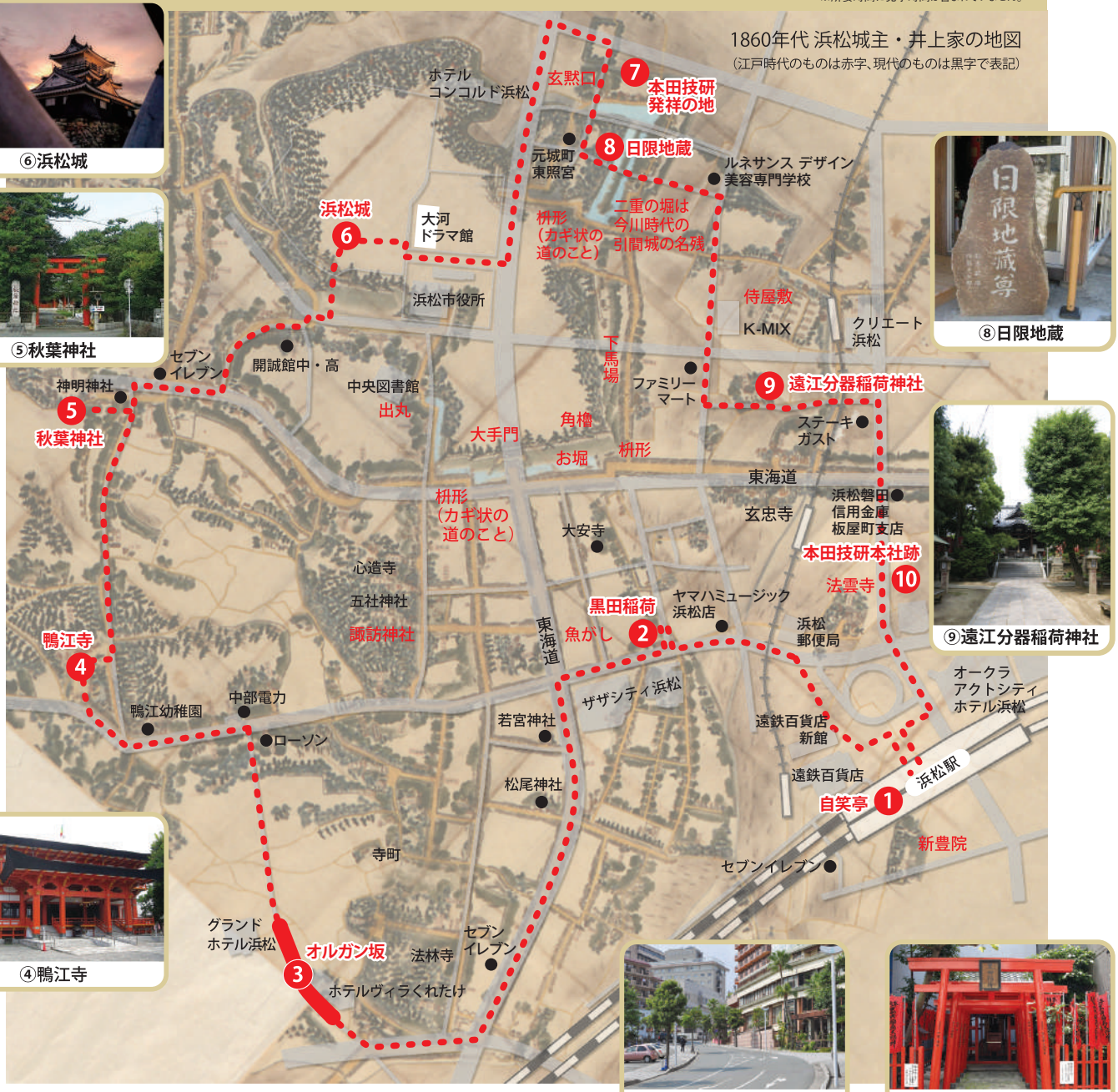
まちなかパワースポット巡り～やらまいか出世物語～

約6.5km　約2時間　約400kcal

※所要時間に見学時間は含まれていません。

⑥浜松城

⑤秋葉神社



⑧日限地蔵

⑨遠江分器稲荷神社

④鴨江寺

③オルガン坂

②黒田稲荷

①自笑亭

最後の浜松城主・井上正直が浜松駅前の弁当屋に「自笑亭」の屋号を贈る

②黒田稲荷

五穀豊穣・商売繁盛・家内安全の神様。境内には都はるみの「アンコ椿は恋の花」の巨大絵馬がある

③オルガン坂

山葉風琴製造所（現・ヤマハ）が日本初のオルガンを製造した場所

④鴨江寺

厄除け・交通安全にご利益がある。天正11年から14年ほど徳川家康により長野の善光寺如来が鴨江寺に祀られていた。昔、この地の男性と旅の女性が夫婦となり、富を得て鴨江寺を発願したという「芋掘長者」の伝説が残る

⑤秋葉神社

徳川家康が三方ヶ原の戦いで敗戦を喫した後の大正2年、火防せで有名な秋葉山三尺坊大権現から分霊を勧請して創建した神社。東京・秋葉原の地名もこの神社名に由来する。つまり、AKB48の名もこの地が発祥！？

⑥浜松城

徳川家康が17年間居城。水野忠邦はじめ、5人の城主が老中に出世していることから別名「出世城」と呼ぶ

⑦本田技研発祥の地

昭和21年、山下町30番地に本田技術研究所を開設し、エンジンなどの研究・製造を始めた。道幅11m（六間）の道路があり、昭和30年前後のオートバイ産業の草創期にはテストコースとして使われていた

⑧日限地蔵

期限を切って祈れば、その日までに必ず願い事を叶えてくれるというお地蔵様

⑨遠江分器稲荷神社

祭神は古事記に登場する宇迦乃御魂乃神。「稲に宿る神秘的な精霊」という意味で、五穀・食物を司る神様。分器とは古い地名で、昔の度量衡を意味し、辺りには尺貫法の元締めとなる役人の住居があった

⑩本田技研本社跡

昭和23年、本田技術研究所を継承し、浜松市（現・浜松市中区）板屋町257番地に本田技研工業株式会社を設立。1953年に本社を東京へ移す

web上で当コースをご覧になる場合は、こちらからご覧ください。

■作成／浜松商工会議所